

# ニコングループ AI 倫理ポリシー

2026年4月1日制定

ニコングループ（株式会社ニコンおよび国内外子会社）は、「ニコン人権方針」において「AIの倫理的な活用」を重要な人権課題として位置づけています。

本ポリシーは、その方針を具体化し、企業理念である「信頼と創造」のもと、社会から信頼されるAIの開発・活用を推進するための全社的な指針として策定するものです。

本ポリシーに基づきAIを活用することで、社会の健全な発展とニコングループの持続的成長を両立させることを目指します。

## 1. 「信頼と創造」の具現化

ニコングループでは、企業理念である「信頼と創造」のもと、AIの開発および活用を通じて、高品質で差別化された製品・サービスを提供し、社会の健全な発展に貢献します。

## 2. 人権の尊重

AIの出力結果により、不当な差別や偏見が生じないよう、公平性の確保に努めます。また、国内外の関連法令およびニコングループの倫理基準を遵守し、AIを安全かつ適正に利用します。

## 3. 透明性と説明責任

AIの開発および活用にあたり、AIの判断プロセスに関する透明性の向上と、判断結果や生成物に対する適切な説明責任の履行に努めます。

## 4. データマネジメント

AIの開発および活用にあたり、適切なデータマネジメントを実施します。個人情報を含むお客様や社内データの保護に十分配慮し、データの真正性確保とトレーサビリティの向上に努めます。

## 5. 人材育成と技術開発

AI分野における最先端技術の研究および活用を推進し、それを担う人材の育成に積極的に取り組みます。また、AIの活用に関するリテラシーの向上を推進します。

## 6. ステークホルダーとの対話

AIを取り巻く社会の変化やステークホルダーからの「信頼」に応えるため、積極的な情報公開と対話を通じて多様な視点を取り入れることに努めます。

## 7. 持続可能な社会の実現

AIの活用を通じて、環境や社会課題の解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献するとともに、自社の持続的な成長を目指します。